

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2011.09.19~09.30

記事の詳細は、情報検索サービス「キジサク」でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

9月19日(月)

メッキ事業で日中タッグ

中小6社が事業協同組合

ワイピーシステムなど国内のメッキ関連6社が協力し、事業協同組合を設立する。上海の企業と進める日中メッキ支援施設事業で、日本側の受け皿会社に。中国政府と協力関係を築く。(15面)

メッキ支援施設事業の主な参加企業・大学	
主任研究員	ワイピーシステムから2人
客員研究員	東京農工大学、秋田大学、東信油化工業、テック、富士電機工業などから6人
協力表面処理メーカー	エムエフケイ、ニシハラ理工、三光製作、睦技研など
環境装置メーカー、分析装置メーカー、上海進出の薬品メーカーも参加する	

9月20日(火)

中国で廃車リサイクル

CRS埼玉/10月工場着工

CRS埼玉は、中国で廃車のリサイクル事業に乗り出す。国内同業2社や中国の投資会社と共同出資で香港に持ち株会社を設立。10月に江蘇省張家港市で事業子会社が工場を建設。(1面)

北京に現法設立

日立ソリューションズ

日立ソリューションズは、北京に現地法人「日立解決方策(中国)」を10月1日設立。意思決定を早く、現地企業へのシステム構築やソフトウェア開発を本格化する。上海や広州に営業拠点も。(6面)

9月21日(水)

森精機3工場で量産

ネジ切り加工機/年産1万台

森精機製作所は、ネジ切り加工機(タッピング)の小型複合加工機「ミルタップ700」を2012年にも日本、ポーランド、中



インド駐日大使岡村正典(右)が、インド・ジャバ・マハール各州の経済ミッションの講演会でスピーチ。

国の3工場で生産を始める。3工場で年産1万台へと量産する。(1面)

「マックスババ」海外展開

ねこじゃらし/中・欧・米に拠点

ねこじゃらしは、2012年に海外でサーバのハードディスクスペースを貸し出すオンラインストレージサービスを始める。中国と欧米に拠点。米アップル特化の「マックスババ」を展開。(13面)

9月22日(木)

クレハ、電極用接着剤生産

年5000ト/リチウム電池用

クレハは、常熟市でリチウムイオン二次電池の電極用接着剤などに使うフッ化ビニリデン樹脂を生産する。2014年春に年産5000トのプラントを稼働する。投資額は約60億円。(13面)

9月23日(金)

日本人幹部を橋渡し

中国の自動車部品に/日中管理学院

日中管理学院は、日本人をCEOなどの経営幹部にしたい中国の自動車部品製造会社の採用窓口になる。同社は浙江泰隆商業銀行と日中の企業間による先端技術や経営幹部の交流・紹介。(1面)

元氣な日本PR

政府/各地で安心・安全伝える

政府は、中国で「元氣な日本」キャン

ペーンに乗り出す。10月15日からの「中国輸出入商品交易会」を皮切りに、日本産品の展示会や観光促進イベントで日本の安心・安全を各地で伝える。(3面)

9月26日(月)

中国の油圧ショベル、販売減少

建機3社の8月/金融引き締め響く

建設機械大手3社の8月の中国の油圧ショベル販売は、コマツはミニショベルを除いて前年同月比38%減、日立建機は同33%減、コベルコ建機は同38%減。金融引き締め策が響いている。(7面)

上海に展示・実演施設

エヌエフ回路設計/顧客要望吸い上げ

エヌエフ回路設計ブロックは、「計測ラボトリーin上海」を開設した。計測器や電源を展示し、研究者や販売代理店に実演を通じて使い方を指導する。顧客の要望を吸い上げる。(8面)

9月27日(火)

オムロン、基板実装を4割増強

上海拠点/22ライン体制

オムロンは、中国のオムロン上海の基板実装能力を約4割増強した。実装ラインを6ライン増設して22ライン体制を整えた。年率2割程度の生産量拡大を見込む。(7面)

存在感を増す台湾メーカー(YCM)



韓国・台湾勢が存在感

EMO2011見てある記

欧州国際工作機械見本市では、韓国、台湾のメーカーが攻勢をかけている。韓国からは現代ウィアなどが日本メーカー並みのブース。欧州で現地採用した社員が商談、打ち解けている様子。(7面)

新・新興国向け投信

SBI/バングラデシュ・モンゴル

SBIホールディングス傘下のSBIアセットマネジメント(AM)は、バングラデシュやモンゴルといった「新・新興国」の企業を投資対象とするファンドを10月28日に設定する。(21面)

9月23日(金)

「新日鉄住金」新興国に攻勢

来秋始動/海外を増強

「新日鉄住金」が来秋始動する。中国や東南アジア、ブラジルなどの新興国で、製造や営業の拠点を再編・拡充。アジアや米州で高炉など鉄源工程を備えた製鉄所の建設を検討。(深層断面=16面)

韓国版六本木ヒルズ、オープン

ソウル市/森ビルがノウハウ

韓国・ソウル市で、「D Cube City」がグランドオープン。森ビルがコンサルティング。43階建てのオフィス・ホテル・商業複合棟とマンション2棟。さながら韓国版六本木ヒルズだ。(8面)

森ビルの立体緑園都市の概念を取り入れたソウルの大規模複合再開発「D Cube City」



日商、インドへの投資を促進

日本の中小企業/印州政府と覚書

日本商工会議所は、インド・チェンナイでタミル・ナドゥ州政府と、日本の中小企業の投資促進に向けた協力を狙いとした覚書に調印。岡村会頭は「情報提供や投資企業の発掘に努める」。(3面)

9月26日(月)

工業製品の評価を国際標準化

日中韓/日本主導で基準

経済産業省は、工業製品の試験評価方

9月28日(水)

NTTデータ、5割増員

中国・インド・ベトナム・韓国

NTTデータは、2012年度末までにソフトウェアのオンショア(海外委託)開発要員を現在の約3400人から約5割増やし約5000人にする。中国やインド、ベトナム、韓国で現地採用を進める。(1面)

自動車用ハイトン、現地生産

神鋼、鞍山鋼鉄と合弁

神戸製鋼所は、中国の鉄鋼大手鞍山鋼鉄集団との間で、合弁出資による自動車用高張力鋼板(ハイトン)の現地生産の検討で合意。神鋼が海外生産するのは米国に次いで2カ国目。(11面)

9月29日(木)

UDトラックス、中国に新工場

エンジン・車両まで一貫生産

UDトラックスは、中国にトラックの新工場を建設する。ディーゼルエンジンから車両までの一貫生産。2013年稼働。中国・東風汽車集団とUDの合弁が新工場を建設。運営主体はボルボ。(1面)

中国戦略機を開発

レーザー溶接機/ミヤチテクノス

ミヤチテクノスは、中国市場向けにレーザー溶接機の低価格機「MCL300」を開発した。仕様の絞り込みや部材の現地調達などにより、価格を既存機種に比べて3割程度下げる計画。(9面)

9月30日(金)

中国で飲料水プラント受注

水くみ上げから充填/日立造船など

日立造船、アタカ大機、ナガオカ、ダイセン・メンブレン・システムズは、大連の自動車販売会社から、飲み水を地下からくみ上げ、ペットボトルに充填するまで行うプラントの建設を受注。(1面)

天津大学と連携研究センター

物材機構/環境・エネ材料開発

物質・材料研究機構は、中国の天津大学と連携研究センターに関する契約を締結した。天津大構内に設立。環境・エネルギー用先端機能性材料の共同開発。物材機構、初の海外研究拠点。(24面)

日中韓による国際標準化協力の役割分担

	2軸バルジ試験法	遮熱コーティングの特性評価法
全体管理	大阪科学技術センター	大阪科学技術センター
試験法の提供、開発	東京農工大学	首都大学東京
日本	住友金属工業(主にハイトン)、神戸製鋼所(アルミ合金)	日立製作所
中国	再現確認試験を依頼	上海交通大学など
韓国	再現確認試験を依頼	ソウル大学など

法の国際標準化で中国、韓国と協力。高張力鋼、遮熱コーティング技術の基準を日本が策定。中国、韓国が確認試験。日本主導の基準づくりが狙い。(1面)

9月27日(火)

紙おむつ用接着剤で合弁

MORESCO/インドネシア

MORESCOは、インドネシア・ジャカルタで、現地企業マクロケマプラタナと合弁会社を2012年1月設立。紙おむつ用接着剤に衛生材向けの無溶剤タイプの接着剤ホットメルトを製販。(11面)

9月28日(水)

日産、商用バン生産を九州移管

韓国から調達を拡大

日産自動車は、商用バン「キャラバン」の生産を日産車体九州に移管する。九州に近い韓国からの調達を中心に海外製部品の使用比率を4割以上に高め、円高下の輸出採算を改善する。(1面)

インドネシアに開発拠点

中央発條/精密パネ、製造まで

中央発條は、インドネシアに開発子会社を2012年1月に設立する。同社の現地法人で生産するサスペンション用パネや精密パネの開発や設計と、生産設備の開発から製造までを手がける。(5面)

タイで中小が人材育成に奮闘

自立を目指しOJT

タイで日系中小企業の経営者が人材育成に奮闘している。コースン・トレーニング・タイは「目的を持ってストーリーが書けているか。人を説得できる判断ができたかを評価する」。(24面)

9月29日(木)

マレーシア工場に新工場棟

MARUWA/LED向けセラ基板

MARUWAは、2013年3月までに60億円を投じ、国内外の工場で生産能力を増強する。LED向けセラミックス基板の増産にシフトする。マレーシア工場には新工場棟を建設する。(10面)

TELOP

ビル用制震ダンパー、初めて採用

東海ゴム工業(20日7面)

排水改善薬、中国で承認

第一三共(20日8面)

業務用アイスクリームを販売

めいらく/上海(20日8面)

プロスタッフ、上海工場が稼働

電動スクーター(21日7面)

靴底の汚れ除去マットで製造現法

パイオニア風力機(21日8面)

ニックス、上海に販社

工業用ファスナー(21日14面)

上海に電子回路基板製造会社

シークスとJUKI(22日10面)

クレハ、上海市に統括会社

子会社の管理・支援など(22日13面)

内装関連製品、中国で販売

みはし(22日25面)

パイプライン向け電機設備受注

東芝三菱電機産業システム(23日6面)

瀋陽の大規模分譲住宅開発に参画

三菱商事(23日8面)

香港ハンセン指数・NYダウ追加

楽天証券が情報提供(23日11面)

中国に共同購買ツアー

大阪・和泉会議所(26日21面)

塩野義製薬、90%超取得

中国C&Oファーマ株(27日3面)

昭和電機、上海に販社

日系向けタイヤ試験機(27日6面)

「江蘇省友誼賞」を受賞

横河電機の現地会社社長(27日6面)

杭州の新工場棟、10月操業

大日本スクリーン(27日8面)

グレーターチャイナ・ファンド

SBI、香港の金融大手と(27日19面)

アールスティ、広東に新工場

自動車用ダイカスト製品(28日5面)

パワー半導体モジュールで新会社

三菱電機、上海に合併(28日8面)

住友大阪セメ、2億5000万円出資

昆鋼嘉華水泥の第4工場(28日13面)

三菱東京UFJ、1割増員

増設加速、投資銀も(28日17面)

世界最速エレベーター106機納入

三菱電機/上海最高層ビル(29日10面)

リチウム電池の電解液生産

三菱化学/年1万ト(29日13面)

中国で100億円協調融資

みずほコーポ銀(29日19面)

みずほ銀「バйдウ」を協力

中国人への販売支援(29日19面)

日本バイリオン、四川省にも拠点

不織布フィルター製販(30日3面)

月島機械、下水污泥乾燥機を受注

現地社と/広東省佛山市(30日8面)

椿本チエイン、上海に合併

物流システム(30日8面)

香港でもデータをバックアップ

NTTコム(30日10面)

寧波にアウトレット

三井不動産(30日15面)

ひと

顧客特有のニーズで開発



自動変速機を手がける独ZFグループ副社長のオットエンブルフさん。「ハitech部品を納入する欧州系と、低価格な小型車用部品が中心の現地メーカーではビジネスモデルが全く異なる」と、顧客特有のニーズに対応した技術開発で中国の成長を取り込む。(19日=5面)

技術を外に出してどうする



「最近、中小企業の海外進出は是というトーンの報道が多いが、本当にそうなのか」と首をひねるのは、斎藤藤金工場社長の斎藤功さん。主力の服飾雑貨は安価な中国製に押されている。だが、中国の人材費も上がり、「日本の技術を外に出してどうするのか」。(21日=25面)

そろばんをはじく



「現金自動預払機(ATM)の需要をけん引しているのは中国だ。年20%は伸びている」と熱い視線を送るのは、OKI執行役員の鎌上信也さん。CDからの置き換えのほか、「10年前に導入した金融機関の交換需要も、出てきそう」と、そろばんをはじく。(29日=10面)

ロータリーエンコーダー、日本参入

韓国・光友/20%低価格(28日6面)

日立、火力発電用制御で合弁

インドSFOと設立(28日8面)

インドネシアに新工場

タチエス、車用シート(29日3面)

インドのエンジン社に製造委託

多田電機/変圧器用冷却器(29日7面)

台湾に現法、消防設備を拡販

LEXILニッポン(29日15面)

長引けば、フィリピンにも影響

欧州危機/比中央銀総裁(29日19面)

ベトナムの携帯電話販売に出資

TDモバイル(30日3面)

代替天然ガス合成プロ調査

三菱重工業・三菱商事(30日7面)

ベトナムと原発建設で覚書

国際原子力開発(30日13面)

ひと

ヒト・モノ・カネのハブ



シンガポールが外国資本を呼び込むための仕組み作りを進める。「効率化だけでは限界がくる。企業の売上高の増加、市場開拓に貢献できる戦略が重要」と来日したリム経済開発庁副次官。「アジア企業の国際化を支援するヒト・モノ・カネのハブ」が同国の姿。(19日=12面)

アジアの「マザー」工場



日産自動車のカルロス・ゴーン社長は、分社した「日産自動車九州」の設立記念式典で、「アジアの「マザー」工場」として期待している」とし、部品は「8割を地元、もしくはアジアから調達したい」。円高でも収益を上げるため、効率的な調達・物流体制を構築。(21日=7面)

信頼できるパートナーを



訪インド経済ミッションを率いた日商会頭の岡村正さん。この8月にはEPAも発効した。インドのビジネスは期待も大きい。特に中小企業はインド国内で信頼できるパートナーを慎重に探し出せるかどうか成否のカギを握る。(26日=21面)

インドで種まき



「海外の展示会は初参加なので楽しみ」とタイガーカワシマ社長の川島昭光さん。12月にインドの農業機械の大規模展示会に出展する。国内は農家の減少傾向が悩みどころ。それだけに「現地で良いパートナーに巡り合いたい」とインドでの事業の種まきに期待。(27日=25面)

ASIA

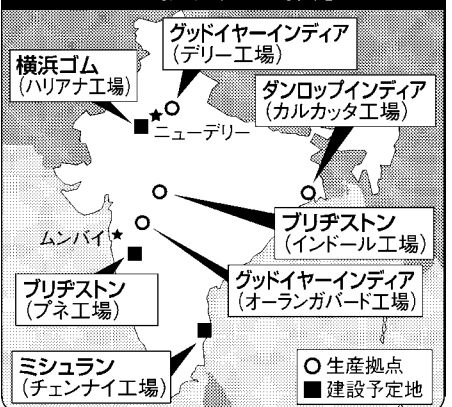
9月19日(月)

日量1000本で2013年操業

横浜ゴム/インド工場

横浜ゴムは、インドで計画する乗用車用タイヤ工場が2013年をめどに日量1000本の規模で生産を始める。08年に用地を取得、工場建設を検討してきた。需要を見極めてから増産する。(5面)

世界のタイヤメーカーの主な生産拠点和建設予定地



ベトナムの工業化を支援

政策立案の協議会設置

外務省は、ベトナムの5カ年計画(2011-15年)期間中に、同国の工業化政策の立案に協力する。政策立案の協議会を設ける。日本が戦後、急速な工業化を成し遂げた経験を生かす。(12面)